

令和2年度総会書面表決で実施！

令和2年度の総会は5月7日開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点から、会場での開催は中止となり、議案の賛否を書面表決で行うという異例の形で実施されました。結果は、すべての議案で賛成多数となり可決されました。また、総会後に開催予定であった懇親会も中止となりました。

ごあいさつ

令和2年度は、新型コロナウイルスで予定していた行事がことごとく中止となっております。4月に予定していたニュージーランドの学生受け入れ、5月の総会とMIRAフェアも中止になりました。また、例年と変わらず行事は予定されておりますが、開催可能かどうかの議論が必要になっております。この新型コロナウイルスが終息していかない限り、ただじっとしているだけになってしまいそうな気がしますが、そうならないよう願っております。また、協会として大事な事業として位置づけております「学生の派遣や受け入れ」も今後どうなるか危惧しております。いろいろな面で会員の皆様方にはご迷惑をおかけすると思いますが、なにとぞご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、会員皆様の健康を祈念いたします。



会長
平出 利之

令和2年度 三島市国際交流協会総会議決結果

(1) 議案

(会員総数234)

認第1号	令和元年度事業報告	賛成160	反対0
認第2号	令和元年度決算報告及び会計監査報告	賛成160	反対0
議第1号	役員改定案	賛成160	反対0
議第2号	令和2年度事業計画案	賛成159	反対1
議第3号	令和2年度予算案	賛成159	反対1

※全ての議案について、賛否未記入の書面表決書でご提出された1会員につきましては、未提出の会員と同様、棄権とさせていただきます。

(2) 結果

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

三島市国際交流協会 名誉会長、顧問、相談役名簿

任期:令和2年4月1日～令和4年3月31日まで

役職	氏名	(備考)
名誉会長	豊岡 武士	(三島市長)
顧問	小池 政臣	(前市長)
顧問	大房 正治	(市議会議長)
相談役	石村 郁夫	(元会長)
相談役	小松 幸子	(元会長)
相談役	朝日 智雄	(前会長)

三島市国際交流協会役員名簿

任期:令和2年4月1日～令和4年3月31日まで

役職	氏名	(備考)	役職	氏名	(備考)	役職	氏名	(備考)
理事	平出 利之	(会長)	理事	大畠公好子	(広報副委員長)	理事	八木 和男	(三島ライオンズクラブ)
理事	矢岸 克行	(副会長)	理事	鳥居 正浩	(在住外国人交流副委員長)	理事	遠藤 哲郎	(三島泉ライオンズクラブ)
理事	遠藤 正幸	(副会長)	理事	鈴木 智子	(三島商工会議所 事務局次長)	理事	関 泰士	(公益社団法人三島青年会議所 理事長)
理事	千葉 慎二	(会計)	理事	宮澤 克実	(三島商工農業協同組合 常務理事)	理事	野木 明美	(国際ソロプチミスト駿河 理事)
理事	望月 真弓	(総務委員長)	理事	熊木 秀行	(日本大学国際関係学部 准教授)	理事	王 春華	(在住外国人代表)
理事	岡 良森	(都市交流委員長)	理事	内田 新一	(三島市自治会連合会 副会長)	理事	河崎 力	(三島日本語サークル 会長)
理事	金子 諭	(広報委員長)	理事	草間 路代	(三島市文化芸術協会 副会長)	監事	亥角 裕巳	(亥角会計事務所)
理事	山本寿美子	(在住外国人交流委員長)	理事	青田 守弘	(三島ロータリークラブ)	監事	志村 肇	(学識経験者)
理事	筒井 波留	(総務副委員長)	理事	室伏 勝宏	(三島西ロータリークラブ)			
理事	小野 大和	(都市交流副委員長)	理事	仲原 実圭	(せせらぎ三島ロータリークラブ)			

✧ James Molloy - MIRA Newsletter #24 ✧

JIMのみしまものがたり②④

間隔は離れていても、気持ちは繋がっています

こんにちは。

皆さまの大切なご家族やご友人が健やかに日々を送り、現在直面している変化へ対応できていらっしゃるでしょうか。

MIRA通信前号Vol.112が発行された前後から、新型コロナウイルス感染症が世界を脅かし、世界中がかつてないほどの危機を乗り越えていく事態となりました。



あした、
ばんきに
なあれ！

そして感染拡大を防ぐため、大小さまざまな規模のイベントがキャンセルされるなど、感染者数の曲線を平らにするための対策が求められたのです。“social distancing”によって他者との接触を最小限にするよう努力を払っている時だからこそ、私は仕事やプライベートにおいて他者と繋がる必要をいっそう感じ、大変さや辛さを誰かと分かち合いたいと思いました。同じような思いの方も多いのではないのでしょうか。

MIRA通信には、三島と関係する興味深いものごとや日々の生活で思いついたことについて綴ってきました。今号も例外ではありません。幸いなことに私たちはバーチャル上一瞬にしてみんなが集まって、お互いの笑顔を見たり、励まし合い安心させたりすることが可能なテクノロジーの時代に生きています。物理的にはお互いの間隔を取らなければいけないかもしれませんが、私たちは社会的に繋がっているのです。距離を問わず友人、家族、隣人と繋がることのできるのです。

夏が近づいていますね。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだ気が抜けない日々が続いています。皆さま、引き続きご自愛ください。そしてずっと繋がっていきましょうね。

★With hope, we move forward...step by step.

麗水学院から

友情のマスク



三島南高校

新型コロナウイルスの感染が日本国内で急速に広がり始めた2月末、静岡県立三島南高等学校（持山育央校長）に、昨年7月に友好交流の覚書きを調印した中国浙江省麗水市の麗水学院附属高級中学（丁閩方校長）から、マスク2000枚が届きました。麗水市は比較的感染者が少なく、日本でのマスクの品薄を聞いた同学院の生徒が、支援物資として送ってくれたものです。

その直後に、感染拡大防止策として学校は休校となってしまい、ようやく再開した6月初、マスクを着用した集合写真（上写真）とともに、生徒を代表して、生徒会会長の松本波音さん、生徒会書記の山本理夏さんが、それぞれ「たくさんのマスクをありがとうございます。三島南高校全員で、大切に使用させていただきます。離れていてもお互いに支えあい、心がひとつになっているようでとてもうれしいです。」



生徒会会長松本さん(右)と書記山本さん(左)

「まだまだ苦しい状況が続くと思いますが、新型コロナウイルスに負けることなく、頑張っていきます。麗水学院の皆さまの体と心の健康をお祈りします。ありがとうございました。」と、お礼のメッセージを送りました。現時点、予定されていた両校の交流事業はすべて取りやめとなってしまっており、当面はITを活用してのやりとりを行うつもりでインフラの整備など準備を進めている（持山校長談）そうですが、早く収束して、手と手をとっての友好交流が復活するようになってほしいものです。



マスク、ありがとうございます！



訃報 竹田潔さんご逝去

去る3月10日、ブライアン・タケダさんの御尊父竹田潔さんが、パサディナ市に隣接するモンロビア市のご自宅で逝去されました。享年93歳でした。竹田潔さんは和歌山県生まれの日系1世。パサディナ日系シニアの会長を30年以上務めたことをはじめに、パサディナ剣道道場、パサディナ日本文化協会、クラウンシティガーデナー組合、日本パイオニアセンター、パサディナ日本語学院などで役員として活躍、半世紀以上地域のために尽くされました。三島との交流にも尽力され、我々がパサディナを訪問した際には、心からおもてなしくださり、とても楽しい時間を共有することができました。最後は奥様のみゆきさんとブライアンさんに見守られながら息を引き取られたとのこと。心よりご冥福をお祈りします。



市立小中学校に図書を寄贈 ～今年で16回目～



毎年恒例となっている図書の寄贈のため、平出会長ほか役員が、4月21日、三島市教育委員会を訪れ、西島教育長、鈴木教育推進部長に市立小中学校21校分の本を手渡しました。

この本は「なるほど知図帳世界2020ニュースと合わせて読みたい世界地図」というもので、世界地図ばかりでなく、世界の情勢、国際ニュース、時事問題などを、写真や表などを駆使してわかりやすく解説しており、楽しく教養が身に付く図書です。今年は、コロナウイルスの影響で、休校が続くという事態になっていますが、子供たちが楽しみながら勉強できることの一助となればうれしく思います。

国際交流室 新職員紹介



国際交流室長
岩崎 淳子さん
(地域協働・安全課長兼)

令和2年4月1日から国際交流室長として、皆様と共に活動することとなりました岩崎淳子と申します。一昨年前は、令和という新しい時代の幕開けに歓喜に湧いたところですが、今年は、世界中で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、かつて経験したことのない環境におかれています。当たり前になれたことができなくなり、今までの生活がどんなに恵まれ、心地よく暮らしていたのかとあらためて考える機会となりました。嬉しいこともありました。1年に1回しか会うことができなかった友人とリモート（遠隔）飲み会を開き、画面に映る仲間と会話をしながらひと時を過ごす楽しさを覚えたことです。イタリアの友人はロックダウンの様子、東京の友人は在宅ワークの状況等、内容は厳しいものでも元気であることを確認しホッとしている日々です。

このような状況下ではありますが、海を越えた新しい交流のカタチ・ヨコの連携、多文化共生について会員の皆様と共に考え、さらなる協会の発展に努めてまいりたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



主事
小嶋 万美子さん

私は、高校までの間、多国籍の先生から英語で授業を受けるクラスで、帰国子女や外国籍の同級生と共に学び、日本にしながら多種多様な考え方に触れてきました。また、今年の3月までの5年間所属していた課では、電話や窓口で日本の社会制度について戸惑う外国籍市民の方々の対応を経験してきました。

在住や観光と言った形で、外国籍の方々が身の回りにいることが当たり前になってきた現在、自分のこれまでの経験を生かし、外国籍市民が住みやすい環境づくりをしていきたいと思っています。

MIRAの事務局としては、協会の活動について、より多くの方々に知ってもらい、多文化交流の輪が広がるよう、役員や会員の皆様と協力して努めて参ります。イベント等が再開できるようになりましたら、皆様にお会いできるのを楽しみにしております。これから宜しくお願いいたします。

麦畑（編集後記）

★コロナウイルス感染症の影響で、MIRA通信も今号は通常の8ページを4ページに縮小してお届けしています。新しいコミュニケーション方法として電子媒体の活用が推奨されていますが、そうは言っても、人とのつながり、特に外国籍の方との場合は、直接顔を合わせ体温を感じる交流があつてはじめて、お互いを理解し共感することができるのではないのでしょうか。コロナの早期収束を望みます。(S)

申込み・問合せ

★ 三島市国際交流協会（MIRA）事務局
TEL 976-1020 FAX 976-1021
★ 三島市国際交流室
TEL 983-2645
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館

